

(様式2(1))

事業所名 まんてん堂グループホームひょうご湊

作成日: R3年 12月 9日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	小学校の登校時安全誘導やトライやるウィークの受け入れをコロナウイルスの流行により実施できていない。 地域の方々との交流の場となっていた施設内で行っていた「まんてん喫茶」に外部の方を招くことも中止している。	コロナウイルスが収束後に、小学校登校時安全誘導やトライやるウィークの受け入れを再開する。 月に一度、日曜日に地域交流を含め地域の方を招いて「まんてん喫茶」を開催する。	現状、第六波が予断できない状態であるため、本社と相談の基、出来るだけ早く再開できるように検討する。 地域交流委員会で話し合い計画を立てる。 併設のデイサービスの休所日(日曜日)にスペースを借り、近隣の方にご参加いただく。	6ヶ月
2	8	職員の成年後見人制度についての理解が不十分である。	研修等を行い理解を深める。	外部の機関から講師を招き研修を行う。 研修計画に成年後見人制度についての研修を設ける。	6ヶ月
3	35	災害時、交通網・通信網が遮断された際、動ける体制が不十分である。	通信網が遮断された場合のマニュアルを作成し、全職員に周知徹底する。	災害時伝言ダイヤル等の活用が円滑にできるよう、公衆電話からの伝言方法を周知。 通信網が遮断された場合、自宅に居る施設近隣の職員で施設に向かえるメンバーを選出しておく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。